

自学感動

文責：生徒指導西海

人を好きになること

新人戦、お疲れさまでした。今は次の目標に向かった行動ができているでしょうか。勝敗は大切。でもそれよりも大切な何かを見つけることが出来たら、この試合はより意味のあるものとなったはずですね。

さて、中学生くらいになると、誰を誰が好きだとかという話が、興味の中心になってくるのかもしれない。特にこの傾向は女の子に強いように思います。女の子はのめり込むのも、立ち直るのも早いように思います。今回は「人を好きになる」ことについて。

誰かを好きになるってどういうことだろうか。君達が経験していきだろう恋愛も、友情もとてもよく似ています。でも誰かを好きになるイコール恋愛ではありません。

私達は生き物だから、自然と誰かを好きになる。好きになるのに理由はありません。「かわいい」とか「やさしい」とかなんでもいいのです。でも好きになったからといって相手が自分に好意をもってくれるわけではない。当たり前だけど実はここが肝心の事。恋愛や友情は御互いの心の交流で生れる。だから相手の気持ちがあって始めて成り立つ。自分の感情だけで成り立つものではありません。

もし君が、「私がこれだけ思っているんだから相手もこう思っているはずだ」とか「私が好きなのになぜあなたは私を好きと思わないのか」となってくると、これはとても恋愛とは呼べません。よくテレビで報じられるストーカーなども実はこういう自分本位の思い込みから起こります。

人を好きになることは簡単。でも、恋愛や友情は相手を思い、相手の気持ちを考えながらつくっていくもの。だから難しい。人に好きになってもらうには、まずは自分が人から愛されるようになる必要があります。内面をみがき、君が素敵な人になっていたら、自然と君のことを好きになってくれる人が現れてくれることでしょう。素敵な人の周りには自然と人が集まるものなのです。

人は、人を愛していると思ひ込み、
実は自分自身だけしか愛していない場合が多い。（瀬戸内寂聴）

愛はお互いを見つめ合うことではなく、
ともに同じ方向を見つめることである。（サン＝テグジュペリ）

その日、ひょっとしたら、
運命の人と出会えるかもしれないじゃない。
その運命のためにも、できるだけかわいくあるべきだわ。（ココ・シャネル）



中巨摩新人戦の反省から

中巨摩新人大会での生徒指導部会の反省で出たことです。承知していると思いますが・・・

- ①大会の応援はいかない。OBは土曜日・日曜日については顧問の先生の了解のもとで。
- ②当然ながら、学校行事なのでおやつなどは持って行かない。(普段と同じですね)
- ③会場をきれいに。ゴミの持ち帰りなども当然ですね。
- ④ペットボトル飲料をもっていかない。補充の場合はカバーなどをつけて

これらは新人戦に限らず、選手権・総体などでも同様です。わからない、不安だと思ったら担任や生徒指導に聞いてください。北中らしさを校外でも期待します。

下校時間が早くなりましたが・・・

中巨摩新人大会も終わり、10月15日より完全下校の時間が5時になりました。部活動の時間がだいぶ短縮されることになりますが、日の入りもだいぶ早くなってきました。6時くらいにはかなり暗くなります。防犯上も不安になってきています。下校後は寄り道、立ち話をせずに速やかに下校してください。



ニュースから

88歳女性と男子中学生の自転車衝突 女性重体 愛知県知多市

2018 10/9(火) CBC テレビ

8日午後、愛知県知多市で、中学1年生の男子生徒が乗る自転車と歩いていた88歳の女性がぶつかり、女性が、意識不明の重体です。

8日午後6時ごろ、知多市大草の歩道で、近くに住む無職の舟橋光子さん(88)が、正面から走ってきた自転車とぶつかりました。

舟橋さんは、頭の骨を折っていて意識不明の重体です。

警察によりますと、自転車に乗っていたのは、(愛知県)常滑市に住む中学1年生の男子生徒で、警察の調べに対して、「遠くを見ていた。歩行者に気付かなかった」と話しているということです。

他人事とは思えない事故です。「急にお年寄りが」「急に小さい子が」あるいは「スマホを見ながら運転している車が」、君の近くにいるかもしれません。被害者・加害者両方の視点で自分の運転を考えたいですね。

